ユニシス研究会東北支部 女性セミナー

# はたらく幸せについて考える

一職場に幸せなコミュニケーションを増やすー

Feel happiness, Think happiness



大変お待たせいたしました!コロナウイルスの影響で、2019年度3月より延期しておりました女性セミナーを改めて開催いたします。

\_\_\_\_\_

皆さんは、自分自身を幸せにしていますか?

幸福感が高い人は、仕事の満足度と他者からの評価が高いという研究があります。ではどうすれば「仕事の満足度」が上がり、日々の幸せが増していくのでしょうか。

今回は、「組織活性化と働き方デザインコンサルティング」を提供されている株式会社 Palletの羽山様をお迎えし、「はたらくことによる幸せ」と「職場に幸せなコミュニケーションを増やす方法」について、お話をいただきます。

コロナ禍で働き方や生活様式が変わり、コミュニケーションが薄れたことで孤独を感じたり、モチベーションが下がったり、幸福感を得にくい環境の中にいらっしゃる方も多いかと思います。セミナーを通して、自らの幸せとより良い働き方につながるコミュニケーションについて、改めて考えてみませんか。

今年は<u>リアルとオンラインのハイブリッドで同時開催</u>いたします。リアル開催の会場は「仙台」となりますので、可能な方はご来場ください。オンラインは全国どこからでもご参加可能です。皆様のご参加をお待ちしております♪

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法が変更になる可能性もございます。ご了承ください。

# ● セミナー内容

はたらく幸せについて考える 一職場に幸せなコミュニケーションを増やすー 株式会社Pallet 代表取締役 羽山 暁子 氏

く講義&ワーク>

- ・「幸せ」と「はたらく」ことの関係
- ・自分の幸せについて考える
- ・幸せな人のはたらき方を知る
- ・幸せを自分で増やす方法を知る、やってみる
- ・2021年後半の目標を他人に決めて貰う(「タニモク」)

# ■ 開催日時

#### 2021年7月7日(水)

13:30~ 受付開始

14:00~16:45 セミナー(休憩あり)

17:00~18:30 懇親会(リアル参加の方のみ)

※懇親会会場は、セミナー会場より徒歩10分圏内を予定。

別途ご案内いたします。

# **参加費**

無料(非会員の方は、懇親会参加の場合2,000円当日お支払いいただきます)



### ● お申込

下記申込サイトより<u>6月30日(水)まで</u>にお申込ください。 <a href="https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/12590">https://evesys.unisys.co.jp/public/seminar/view/12590</a> ※リアル参加は定員(15名)になり次第、締切とさせていただきます。 オンラインは無制限です。

## ● 開催場所

【リアル会場】

日本ユニシス(株)東北支店 セミナールーム

仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア5F TEL: 022-706-2503

\*アクセス方法 JR仙台駅 徒歩10分 地下鉄広瀬通り駅 徒歩2分



【オンライン】※可能な限り、ビデオオンでご参加願います。 「Zoomミーティング」にて接続(詳細は別途参加者の皆様にご案内いたします。)

## 講師 株式会社Pallet 代表取締役 羽山 暁子 氏

ビジネスコーチ/コミュニケーションデザイン

#### <経歴>

株式会社インテリジェンス(現パーソナルキャリア)入社。法人営業、人事を担当。2011年より株式会社ブレインパッドへ転身。マザーズ上場、東証一部への市場変更を人事マネージャーとして経験。2015年、仙台にIターンし、アドラー心理学に基づくコーチングコミュニケーションを軸に、組織/人事コンサルタント、コーチとして独立、現職。

経営ビジョンに基づく、自立自走する社員の育成を得意とする。 経営者、ビジネスリーダーのパーソナルコーチング、リーダー・マネ ジメント研修、女性活躍推進、企業のビジョン策定など。



Pallet

#### く資格>

米国CCE.Inc.認定GCDF-Japanキャリアコンサルタント(職業能力開発促進法登録) ジョブカード作成アドバイザー

株式会社チームフロー 認定コーチ

株式会社チームフロー 認定企業研修講師

異性間コミュニケーション認定講師

#### 《お問合わせ先》

ユニシス研究会東北支部事務局 担当 清水・川島

TEL: 022-706-2503 FAX: 022-224-2981

e-mail: touhoku-box@ml.unisys.co.jp

